嘉麻市社協だより

えがお

No.161
発行日 /2020.2.1

瑠璃色

全国大会への出場が決定した、福岡県立稲築志耕館高等学校2年生の橋爪愛香璃（はしづめあかり）さん（美術部）と松本彩菜（まつもとあやな）さん（書道部）の作品です。

橋爪さんは瓶の中のA玉を取るように、届きそうで届かない夢を表現しています。松本さんは、油絵の題名と「えがお」を毛筆で書いてくれました。

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会
〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内
TEL 0948-42-0751 http://kama.syakyo.com
FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com
https://www.facebook.com/kama.swc

児童虐待を少しでも減らしていくためにできることは…

シリーズ④ 子育ての相談現場からみえたもの

東京都目黒区や千葉県野田市で起きた児童虐待死事件を受け、取材や寄稿をつうじて児童虐待をテーマに掲載してきました。なぜしつけと称した虐待が起きてしまうのか、その背景にあるものは何なのかを探りながら、少しでも虐待をなくしていくためにはどうしたらよいのか、私たちにできることは何なのかを考えています。

今号では、平成31年4月から福祉・保健・教育機関が連携し、子どもの年齢に応じた切れ目のない支援を行うために設置された嘉麻市役所子育て支援課で、ひとり親の支援をしている母子・父子自立支援員と0～18歳の子どもを育てる家庭を支援している家庭児童相談員兼養育支援訪問員に話を聞きました。

子育て支援課で受ける相談は

子育ての悩みだけでなく離婚後の生活の心配やDV、虐待など多岐にわたっています。相談者自ら勇気を出して相談する場合もありますが、教育現場や児童相談所、保護課など様々な機関から相談を受けることもあります。また、子育て支援課の職員が、保育園や小中学校を訪問し、保育士や教職員から話を聞きながら、子どもを通して、課題を抱えているかもしれない家庭の把握を行っています。

お二人は、まるで近所の頼りになるお母さんのように、何気ない日常会話を交えながら信頼関係を築いていき、少しずつ子育ての悩みや生活の様子を聞いていきます。「お金がない」「子どもが暴れる」など、相談者が発した言葉だけでなく、専門職として本質的な課題がどこにあるのかを探ります。「育った環境や家庭内の価値観によって、子育ての考え方や子どもへの接し方は大きく変わります。相談者が望む生活とは何なのか、どの関係機関や誰とつながって親の支援と子どもの支援を組み立てるのか、とても難しい支援だ」と話されました。

相談のなかには

虐待をしていることに気づいていない親もいます。夫婦喧嘩を見たり、虐待を受けたりしている子どもたちの脳は傷つき、発達に悪影響を及ぼすと言われており、課題を抱えた家庭といち早くつながることが大切です。

また、母子・父子自立支援員は、相談者が育った環境のなかで負った心の傷の根深さや生きるうえでの苦悩により、心の土台が脆弱している場合が多く、子どもたちが安心して暮らせる環境や自己肯定感を得られる子育てが望ましいと分かっているが、簡単に「こうしたらいい」とは言えない現状があるとも話されました。

それでも、少しでも子どもが安心できる家庭に近づけていくためには、親子に関わっている関係機関や地域の方々との連携が重要です。家庭、地域、教育機関、医療機関等が一体となって、子育てをサポートできる体制を整えていくことが必要です。

また、最近ではインターネットやSNSの普及により、支援していた方が突然、県外の知人を頼って転居することが増えているそうです。転居先で再び孤立し、その生活の延長線上でDVや虐待が起こって、幼い命が犠牲になることを心配されていました。

支援の現場から

若くして結婚したAさんは、子どもを授かりましたが離婚を経験し、家事や子育てに追われる毎日。思い通りにならない子育てに苛立ちが募り、虐待を疑う状況になったため、児童相談所が介入し、子どもは施設へ入所することなりました。

はじめは、子どもをとられたと怒りをあらわにしたAさんでしたが、その間に就職し、地域とのつながりができるようになると、徐々に表情も明るくなり、これからの子どもとの生活設計に前向きな発言が聞かれるようになりました。このような関わりのなかで、とても嬉しい変化を感じることもあります。

地域には、誰ともつながることができず孤立している方や悩んでいる方がいらっしゃいます。日々の生活の変化に気づいてあげられるのは、身近に住む方々かもしれません。家庭というプライベートな空間に踏み込むには、ためらう気持ちもありますが、お互いに気にかけあえる地域づくりをすすめていけるといいなと思いました。

嘉麻市社協の事務所　山田ふれあいハウスに移転

～令和2年4月1日から業務開始～

嘉麻市役所新庁舎が3月中旬に完成し、徐々に業務が始まって行くことに伴って、本会の事務所も慣れ親しんだ稲築住民センターを離れて、山田ふれあいハウスに移転します。市役所新庁舎からは離れるため、市民の皆様からの相談対応などに支障が出ないよう、きめ細かな対応に努めていきたいと思っています。

なお、移転に伴って本会の代表番号等も変更となりますので、お間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

代表番号(事務局)

☎42-0751➡☎43-3511

fax83-8005➡fax43-3450

★かま自立相談支援センター
(変更なし)☎43-4751

★かま訪問介護事業所(4月から名称変更)
☎42-1003 ➡ ☎43-3574

★かま指定計画相談支援事業所
☎42-0751 ➡ ☎43-3584

★山田ふれあいハウス(配食サービス)
(変更なし)☎53-0838

※市外局番は、いずれも(0948)です。
※住所　〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6

在宅介護者の集い リフレッシュ事業参加募集

在宅で介護されている方々の交流と日頃の疲れを癒してもらうことを目的として、下記の通りリフレッシュ事業を実施しますので、ぜひご参加ください。

記

日　時：3月12日(木)10時集合
10時15分出発　15時30分帰着予定
集合場所：稲築地区公民館駐車場
参加対象者：市内にお住まいで、在宅で介護をされている方
定員：20名
行き先：旬菜創作ビュッフェ 露菴
ドリームホープ若宮
参加費：1,000円
内　容：食事、買い物
申込締切：2月28日(金)
申込・お問い合わせ
社会福祉法人　嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

嘉麻市社会福祉協議会

正規職員を募集します!!

ともに地域福祉の推進と本会の発展のために、情熱をもって取り組んでいただける方を下記のとおり募集します。

記

1.募集職種

(1)幹部候補職員1名　　(2)地域福祉活動職員1名

2.職務内容

(1)幹部候補職員

本会の将来を担う「幹部候補職員」として、相談援助、地域福祉活動、法人運営、調整等、業務全般にわたって従事していただきます。

(2)地域福祉活動職員

本会が行う相談援助及び地域福祉事業など、様々な事業・活動に従事していただきます。

3.応募資格

※次の全ての条件を満たす者

(1)幹部候補職員

①社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有している者

②社会福祉協議会、社会福祉施設、相談支援機関、病院等で相談援助、事業の企画・広報、人事管理などの分野で実務経験のある者

(2)地域福祉活動職員

①学校教育法による4年制大学を卒業しているか令和元年度中に卒業見込みの者

②社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有しているか、それぞれの資格を令和元年度中に取得見込みの者

<いずれの職員も共通>

・令和2年4月1日から勤務可能な者
・普通自動車運転免許を有している者(ＡＴ限定可)
・パソコン操作が一定程度できる者(ワード・エクセル等)

4.勤務条件

給　　与　本会給与規程に基づき支給(経験、年齢等による加算あり)
諸 手 当　期末・勤勉手当(年2回)、扶養手当、通勤手当、住居手当等
福利厚生　社会保険、雇用保険、労災保険、退職手当等
勤務時間　午前8時30分から午後5時まで

5.採用予定日　令和2年4月1日

6.応募期間　令和2年1月20日(月)から令和2年2月21日(金)

7.採用試験　第一次試験(一般教養・小論文)試験日　令和2年2月29日(土)
第二次試験(面接)　試験日　令和2年3月10日(火)　※1次合格者のみ

8.提出書類　職員採用試験申込書、受験票(いずれも本会が配布する用紙に上半身正面脱帽で撮影した縦4㎝×横3㎝の写真[3か月以内に撮影]を貼ったもの

※受験申込受付は本人持参、郵送どちらでも可。(令和2年2月21日(金)午後5時必着)
※郵送で申込みの方は、封筒表面に「職員採用試験申込」と朱書すること。返信用封筒(長3封筒に住所及び氏名を記載し、84円切手を貼付)を必ず同封のこと。
※職員募集要項、採用試験申込書・受験票は、嘉麻市社会福祉協議会で配布します。
また、嘉麻市社会福祉協議会ホームページからもダウンロードすることができます。
http://kama.syakyo.com

9.提出・問い合わせ　**社会福祉法人嘉麻市社会福祉協議会　総務係(採用担当)**
〒820-0205　福岡県嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内　電話0948-42-0751

住み慣れた地域で暮らしていくために
～私たちが主役　5つの協議体～

令和元年10月23日、山田市民センターで生活支援体制整備事業第2層協議体全体会を開催し、40名が参加しました。

協議体とは、中学校区ごとに毎月市民の方が集まって、生活上の困りごとや心配ごとなどについて話し合い、そのことを自分のこととして捉え、解決するために自分たちにできることを考える場です。

第1部は、それぞれの協議体で話し合ってきた内容や仕組みづくりに行き詰っている現状などを発表しました。どの協議体でも、買い物や通院のための移動手段が少ないことや運転免許証を返納した後の生活の不安、地域の関係が希薄化しているため災害時などのいざという時に不安があること、空き家が増えて地域の防犯にも心配があることなど、共通した課題があげられました。

その中で、社会福祉法人に協力してもらった買い物支援やコンビニエンスストアの移動販売などの仕組みはできましたが、思ったよりも利用者が少なく、地域のニーズに応じた取り組みになっていないのではないか、地域アセスメントの手法や仕組みについても学びたいとの声が上がりました。

第2部では、佐賀県嬉野市の第1層生活支援コーディネーターの溝口道昭（みぞぐちみちあき）さん（社会福祉法人済昭園　済昭園在宅介護支援センター）を講師として「ごましお健康くらぶ事業」について話してもらいました。

ごましお健康くらぶ事業とは、移動支援と介護予防体操、買い物支援を同時に受けることができる仕組みです。総合事業では、社会福祉法人による移動支援（訪問型サービスD）、ボランティア団体「ごましお結びの会」による居場所の運営（通所型サービスB）が位置付けられています。嬉野市では介護予防体操を行う会場のすぐそばにスーパーがあり、買い物もできます。利用者の受け入れや居場所の管理、ボランティアの取りまとめ、連絡調整はごましお結びの会が行い、利用者からの連絡は、第2層生活支援コーディネーターが所属する嬉野市社会福祉協議会が受けているそうです。

事業の立ち上げには、地域住民だけでなく、スーパーや商店、訪問介護事業所、公共交通機関、居場所を運営している団体や個人を訪問し、聞き取り調査を行なった他、行政の協力を得て要支援者や要介護者、免許返納者を把握しました。その後、これらの情報を地図に落とし込み、地域課題全体が見えるようにしたそうです。

参加した方からは、「困っている」との声を仕組みづくりに生かしたつもりだったが、どこの誰がどのように困っているのか、また、お店やヘルパー事業所、公共機関などサービスを提供する側の話を十分に聞くことができていなかったとの声が上がりました。今後は、地域の実情に応じた仕組みづくりができるよう、地域アセスメントをメンバーと一緒に行うことになりました。

令和2年度 協議体の開催日時及び会場

協議体は、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために中学校区ごとに話し合い、必要な仕組みをつくっていく場です。どなたでも参加できますので気軽にお越しください。

※会場等の都合により、日時が変更になる場合があります。

協議体の名前	なつきちゃん にし（稲築西）	なつきちゃん ひがし（稲築東）	嘉麻い隊 うすい（碓井）	あっとふる やまだ（山田）	嘉穂 ますます会（嘉穂）
4月	16日（木） 13:30～15:30 稲築保健センター	16日（木） 10:00～12:00 鴨生町公民館	17日（金） 13:30～15:30 上臼井公民館	28日（火） 13:30～15:30 白馬ホール	20日（月） 13:30～15:30 夢サイトかほ
5月	21日（木） 13:30～15:30 漆生東公民館	21日（木） 10:00～12:00 平東公民館	15日（金） 13:30～15:30 飯田公民館	26日（火） 13:30～15:30 山田生涯学習館	18日（月） 13:30～15:30 旧宮野小学校
6月	18日（木） 13:30～15:30 軽費老人ホーム 稲穂園	18日（木） 10:00～12:00 枝坂公民館	19日（金） 13:30～15:30 昭嘉公民館	23日（火） 13:30～15:30 山田活性化センター	15日（月） 13:30～15:30 千手いこいの家
7月	16日（木） 13:30～15:30 稲築保健センター	16日（木） 10:00～12:00 鴨生北町集会所	17日（金） 13:30～15:30 笹原公民館	28日（火） 13:30～15:30 白馬ホール	20日（月） 13:30～15:30 下牛隈公民館

成功体験が自信に

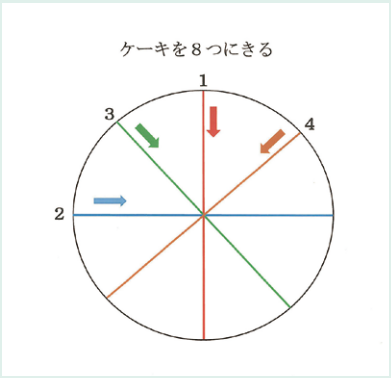
～子どもが主役の料理・お菓子づくり～

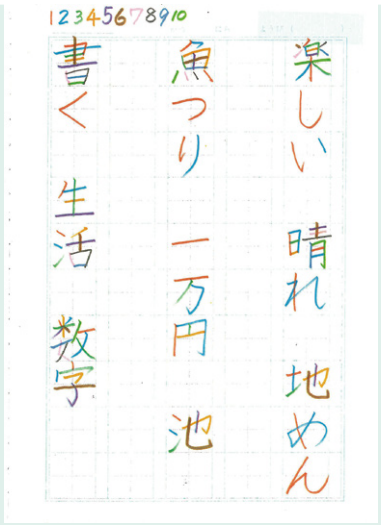
今回は、子どもと一緒に料理を始めた坂口清二さんの取り組みを紹介します。

坂口さんは、約3年前に母親から「特別支援学級に通う子どもが、先生によって教え方が変わるために戸惑ってしまう」との相談を受けたことを機にAくんと出会いました。

Aくんは、漢字の書き順を示すだけでは上手く覚えることができません。そこで、坂口さんが10種類の色を使い分け資料を作ると、スラスラ書けるようになったそうです。

坂口さんはAくんと関わるなかで、Aくんの「モノづくりをしたい」との思いを受け止め、達成感を感じたり、自信をつけてもらえればと考えました。1年前から坂口さんの自宅でAくんと一緒に料理やお菓子を作っています。カレーやグラタン、シフォンケーキ、あんこもちなど、今まで作った料理はほとんどAくんが食べたいと言ったもの。料理をする際には、子どもがけがをしないように気をつけること、学校で学んだことを取り入れるようにすることを心がけています。





また、Aくんの保護者にも何を作ったか、どんな様子だったかを写真を添えて報告し、Aくんだけでなく保護者とのコミュニケーションも大切にしているそうです。

坂口さんは、「成功体験をとおして自信がついたのか、Aくんは積極的になった」と嬉しそうに話されていました。

子どもたちに芽生える思いやりの気持ち

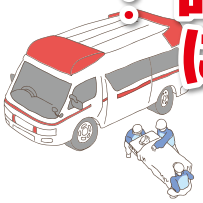
～上山田小学校 4年生～

山田校区には、たくさんのボランティア団体や活動団体があります。上山田小学校では、子どもたちに、そのことを知ってもらい、周りの人や地域のことを考えられる大人に成長してほしいと思ったそうです。そこで、総合的な学習の授業で、ボランティア団体の方やふれあいいきいきサロンの代表者の方に話してもらったり、高齢者や障がい者の施設に出向いて交流したりしたのちに、認知症サポーター養成講座を受講しました。

受講後、認知症サポーターになった子どもたちからは、「『認知症』という言葉は知っていたけれど、意味はわかりませんでした。どんな時に、どうして困るのかを知ることができました。もし、周りにおられたら、優しく声をかけたいと思います」との声が聞かれました。

担任の先生は、「総合的な学習を通して、子どもたちは、相手のことを想像することができるようになりました。学んだ思いやりの気持ちが、行動の変化につながることを期待しています」と話されました。

病気やケガなど もしもの時に備えて……



嘉麻市では高齢化が進み、一人暮らしや高齢者世帯が増えています。高齢者の方からは病気になった時の不安を話されることが多く、子育て中の方からは子どもの突発的な発熱などの対応が不安との声を聞くことがあります。

そのため、いざという時に日ごろから備えておきたいことをまとめてみましたので、お役立てください。

普段から準備しておくとよいもの

- 自分の名前や生年月日
- かかりつけ病院の連絡先
- 緊急連絡先（家族の連絡先）
- 持病や飲んでいるお薬のこと
- アレルギー
- 血液型
- 消防署や警察署に、電話ですぐ伝えることができるように家の近くにある目印となる物（例：スーパーや○○交差点など）、建物の特徴（例：レンガ色の瓦、クリーム色の壁）など

右記の内容をまとめて記入したものを、電話のそばなどに置いておくとよいでしょう。また、どこに置いているのかを家族とも共有しましょう。個人情報などが記載されているので、外部の方の目に触れるところに貼るのはやめましょう。

こんなものを用意しておくと便利です

- 保険証や診療券
- お金
- 靴（自宅に帰る時に必要です。）
- 普段飲んでいる薬（お薬手帳）
- めがね　・補聴器　・携帯の充電器

〈乳幼児の場合〉

- 母子健康手帳　・紙おむつ　・ほ乳瓶
- タオル

普段使わないもので準備しておくとよい物

- バスタオル　・下着　・ティッシュ
- お箸　・歯ブラシ　・コップ

2～3日分をバックに入れて準備しておくと、入院時や災害時にも役に立ちます。

判断に迷ったときには

#7119（短縮ダイヤル）
…救急医療電話相談

急な病気やケガに関する相談に対して救急医療機関での経験がある看護師が、医療機関受診の緊急度などについてアドバイスを行います。（服薬やこころの病気に関する相談に対するアドバイスは行っておりません。）

【受付時間】
24時間365日（年中無休）
短縮ダイヤルでつながらない場合は、
☎092-471-0099
（福岡県救急医療情報センター）へ（※音声ガイダンスが流れますので、「2番」を選択してください。）

#8000（短縮ダイヤル）
…小児救急医療電話相談

小さなお子さんを持つ保護者の方の不安を軽減するため、子どもの急な病気（発熱、下痢、嘔吐、けいれん等）、ケガに関する相談に対し、経験豊かな看護師、または必要に応じて小児科医がアドバイスをする平日夜間・休日の電話相談です。

【受付時間】
平日：19時から翌朝7時まで
土：12時から翌朝7時まで
日祝：7時から翌朝7時まで
短縮ダイヤルでつながらない場合は、
☎0948-23-8270（筑豊地域）

救急安心カードやあんしんカードには

本人の基本情報や緊急連絡先、かかりつけ医が網羅されており、緊急事態が発生した時に素早く連絡ができるようになっています。

これらを活用するのもよいでしょう。

成年後見Q&A

Q

母が認知症を発症し、お金の管理を自分ですることができなくなりました。私と妹とで、成年後見制度の利用申し立てを検討しているのですが、どちらかが選ばれた場合、仕事をこなせるのか不安を感じています。何か良い方法はありませんか？

A

「共同後見」という制度があり、後見人は2人以上選任することができます。親族の中から複数が後見人に選任されることで、何かを決断する時に相談でき、また日々の財産管理や家庭裁判所への報告など、役割を分担することができるため、負担が軽減されるメリットがあります。また、財産管理が複雑と判断された場合は、親族のほかに司法書士や弁護士などの専門職が選任され、身上監護と財産管理とで役割を分担して行うこともあります。後見人は家庭裁判所が選任するため、相談してみると良いでしょう。

法人運営 INFORMATION

第67回理事会 《開催日》令和元年7月26日(金)
【議案第206号】 本会事務所の移転について
【報告第54号】 高額寄付及び物品寄贈について
【報告第55号】 職員体制(令和元年7月１日現在)について

第68回理事会 《開催日》令和元年12月9日(月)
【議案第207号】 令和元年度第一次補正予算について
【議案第208号】 定款の一部変更について
【議案第209号】 嘉麻北居宅介護支援事業の廃止について
【議案第210号】 評議員補欠選任候補者について
【議案第211号】 第45回評議員会について
【報告第56号】 定款第21条第4項に係る理事会報告事項について
【報告第57号】 高額寄付について
【報告第58号】 事務所移転に向けた進捗状況について

第45回評議員会
《開催日》令和元年12月18日(水)
【議案第89号】
令和元年度第一次補正予算について
【議案第90号】
定款の一部変更について
【報告第15号】
事務所移転に向けた進捗状況について

第4回評議員選任・解任委員会
《開催日》令和元年12月10日(火)
補欠評議員候補者についての審議及び議決

ボランティア情報

利用者さんとの話相手

医療福祉法人遊心会　大塚病院は11月より介護医療院となり、医療の提供だけでなく住まいとしての役割を担っています。今後は、利用者さんとのコミュニケーションを取る機会を増やすために、下記の通りボランティアの方を募集しています。

記

日時：毎日8時～、12時～、18時～
場所：医療法人遊心会大塚病院
大塚病院介護医療院(嘉麻市上山田1440-7)
内容：利用者さんの話し相手、配膳・下膳
備考：動きやすい服装で。ボランティアを希望される方は前日までに連絡をお願いします。

麻雀や将棋の相手

NPO法人良創夢　嘉麻良創夢デイサービスセンターでは、利用者と一緒に麻雀や将棋をしていただける方を下記の通り募集しています。

記

日時：随時(月～土曜日)
※詳しい時間帯については、ご相談ください。
場所：嘉麻市良創夢デイサービスセンター
(住所：嘉麻市飯田511-1)
内容：利用者との麻雀や将棋の相手
備考：動きやすい服装でご参加ください。

お問い合わせ　かまボランティア・市民活動センター　☎0948-42-0751

空き家管理 住まいるサービス

嘉麻市内では、庭の草木が生い茂りポストも郵便物が入りっぱなしで何年もそのままになっているような空き家を目にすることが増えてきています。

本会では市内の空き家を管理していくことで地域の安全と環境保全を図る「空き家管理住まいるサービス」を実施しています。現在は8軒の家屋を管理し、ご希望に応じて草刈りなどを行うオプションサービスも実施しています。

嘉麻市内にある空き家の管理でお悩みの方は、ぜひご利用ください。ご不明な点がありましたら、お気軽に右記までお問い合わせください。

対象家屋
・嘉麻市内にあり、本人、配偶者、子または父母が所有者となっている家屋。※公営住宅や賃貸、商用物件は除きます。

利用の条件
・火災保険・家財保険への加入
・本会の会員〈1,000円／年〉に加入

サービスの内容と料金
・基本サービス(月1回)
通風、通水、内部・外部のチェック、郵便物のチェックなど〈利用料3,000円／月〉
・オプションサービス
[掃除、庭の草刈り、剪定、近隣訪問など]
※内容によって、金額が異なります。事前に見積もりを行います。

お問い合わせ　嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

2月・3月・4月の総合相談

法律相談

と　き:2月6日(木)13:00～16:00
ところ:山田ふれあいハウス

と　き:3月19日(木)13:00～16:00
ところ:稲築住民センター

と　き:4月2日(木)13:00～16:00
ところ:稲築地区公民館

令和2年度より稲築での会場は稲築地区公民館となります。

※法律相談は予約が必要です。先着順となっていますので、お早目にお申し込みください。

心配ごと相談

と　き:2月12日(水)・2月26日(水)
3月11日(水)・3月25日(水)
各13:00～15:00
ところ:稲築住民センター

と　き:4月8日(水)・4月22日(水)
各13:00～15:00
ところ:稲築地区公民館

※令和2年度からは、偶数月は稲築地区公民館、奇数月は山田ふれあいハウスで実施します。

ご案内

在宅介護者の集い「こころ」

在宅で介護をされている方々が、色々な情報交換をつうじて、楽しくリフレッシュしています。

○2月13日(木)
稲築住民センターにて　(岩崎1143番地3)
※時間は13時～15時までです。

嘉麻市認知症家族の会「こころ音の会」

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

○2月、3月の家族会は休会いたします。
また、令和2年度は毎月第3水曜日に開催する予定です。
次回開催予定：4月15日(水)13時30分～15時
山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々が、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

○2月27日(木)、3月26日(木)、4月23日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。毎週木曜日　13時30分～15時30分

○2月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)
○3月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)
○4月2日(木)、9日(木)、16日(木)、23日(木)、30日(木)

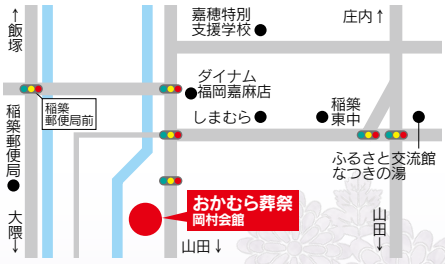
※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所は寄ってこハウスで、時間は13時30分～15時30分です。日時等が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751
E-mail:tiiki@kama.syakyo.com

指定葬祭場紹介

おかむら葬祭 岡村会館

嘉麻市平1133
☎(0948)42-4420



平素より地域の方々にご利用いただき、感謝申し上げます。
今後も地域に根付いた葬祭場として、微力ながらもお役に立てますよう、社員一同知識の向上に精進して参ります。
葬儀についてご不明な点などございましたら、お気軽にご来館、お問い合わせください。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、おかむら葬祭を含め、市内に6カ所あります。

飛鳥会館　南斎場	☎42-4241	セレモニーホール　おおつか	☎52-1212
善光会館　稲築会場	☎83-5000	きど葬祭やまさ碓井斎場	☎62-4499
かほ葬祭あじさい会館	☎62-5566		

香典返し・寄附

10月1日～12月31日受付分

◆香典返し

【漆生本村】
親族　田中清士　様
故田中宣子　様

【東岩崎】
親族　廣田靄子　様
故廣田一男　様

【西岩崎】
親族　西野千恵　様
故西野　司　様
親族　永光多喜子　様
故永光久一　様

【山野第一】
親族　永富　正　様
故永富弘道　様
親族　福光法子　様
故福光ワカ　様

【鴨生第二】
親族　十亀恵子　様
故十亀繁雄　様

【平第一】
親族　西田　明　様
故西田ナナヱ　様
親族　西田公一郎　様
故西田トシコ　様

【平第二】
親族　西田　悟　様
故西田安之助　様

【漆生東】
親族　渋谷博之　様
故渋谷春子　様

【平山】
親族　吉井秀明　様
故吉井マユ子　様

【飯田】
親族　有冨弘幸　様
故有冨千代子　様

【上臼井東】
親族　古藤　茂　様
故古藤　保　様

【下臼井東】
親族　渡辺光代　様
故田中フヨ　様

【神幸】
親族　此經久仁男（法林寺）　様
故此經トシエ　様
親族　井上けい子　様
故井上大典　様

【西川】
親族　下村　馨　様
故下村律子　様

【木城】
親族　古賀和彦　様
故古賀サワヱ　様

【大橋】
親族　伊藤治子　様
故宮野ミサヲ　様
親族　吉岡秀文　様
故吉岡シモ子　様

【蛭子】
親族　鯉川トミ子　様
故鯉川繁生　様

【中山田上】
親族　大森秀利　様
故大森房枝　様

【中山田下】
親族　宮崎泰子　様
故宮崎勝人　様

【立石】
親族　大里茂晴　様
故大里富子　様

【山下】
親族　吉武直美　様
故吉武　輝　様

【下益】
親族　實藤萬清　様
故實藤金興　様
親族　甲田慶子　様
故甲田富久　様

【上西郷】
親族　大谷あつ子　様
故大谷一子　様

【下牛隈】
親族　佐藤　恵　様
故佐藤キミ子　様
親族　村上スマ子　様
故村上　保　様

【嘉穂才田】
親族　伊藤義美　様
故伊藤昭子　様

【西野】
親族　福田博子　様
故福田勇雄　様

【東畑】
親族　伊藤秀一　様
故伊藤ヒロ子　様

【小野谷】
親族　若狭敏美　様
故若狭トシエ　様

【上】
親族　大田　勝　様
故大田スナオ　様
親族　大塚三男　様
故大塚弘子　様

一般寄附

【市外】
トゥインクル・キャッツ　様
木目込み教室　むつみ会　様
福岡県立嘉穂総合高等学校
嘉麻市立大隈城山校生徒会　様
嘉穂の名水愛好者一同　様
（二件）
嘉飯地区消防設備士会
会長　樋守　英介　様

◆物品寄附

【子育てリユース】
鴨生第一　我喜屋眞由美　様
漆生東　坂本　真一　様
六四田　松田　敏雄　様
六四田　渡邉美千代　様
木城　山田　恵子　様
猪之鼻　菊池　春政　様
ゆうひが丘　内山　果林　様
石ヶ崎　石ヶ崎シニア
クラブ楠　様
桑野　江藤　千鶴　様

【アルミ缶】
漆生中央　田中　茶舗　様
漆生南部　岩田　勇治　様
漆生南部　市原登志彦　様
漆生南部　西岡　博子　様
西岩崎　山倉　正志　様
口春　篠嵜　哲郎　様
鴨生第一　渡辺　勝美　様
鴨生第一　福澤　和代　様
鴨生第一　花村　和子　様
鴨生第一　匿名　様
漆生東　匿名　様
六四田　松田　敏雄　様
百々谷　日野　和義　様
尾浦第二　下川　明世　様
神幸　松岡　敦子　様
天神　愚童の庵　様
西川　安田千恵子　様
下宮　ライブハウス
おおつか　様

下宮　三好　邦央　様
中央　稲葉　幸作　様
猪之鼻　菊池　春政　様
石ヶ崎　石ヶ崎シニアクラブ楠　様
上山　岡崎　和美　様
大隈町　匿　名　様
大隈町　匿　名　様
大隈　匿　名　様
中益　匿　名　様
上町　広川　豊彦　様
五日町　匿　名　様
上牛隈　秋竹　伸宏　様
上牛隈　井坂　智子　様
九郎原　匿　名　様
匿　名　様
(有)小西モータース　様
ダスキン嘉穂　様
嘉麻市身体障害者福祉協会　稲築支部　様

【リングプル】

稲築才田　稲築才田行政区　様
稲築才田　木下日出子　様
山野第二　三木千代子　様
山野第二　古賀　絹江　様
鴨生第一　國武美千代　様
鴨生第一　匿　名　様
辻中篭　永水　清子　様
下臼井東　匿　名　様
六四田　松田　敏雄　様

新道　上田　信子　様
熊ヶ畑第一　平嶋　淳一　様
熊ヶ畑第二　山本ヨシ子　様
熊ヶ畑第二　廣瀬　正明　様
天神　愚童の庵　様
下宮　三好　邦央　様
木城　樋口　龍生　様
中央　前田　幸子　様
ゆうひが丘　横山　一夫　様
石ヶ崎　石ヶ崎シニアクラブ楠　様
日吉　穴井　眞子　様
中益　匿　名　様
五日町　匿　名　様
椎木　田中喜代美　様
飯塚市　山口　和美　様
グランドベルズ飯塚　様
ダスキン嘉穂　様
清浄学園　様
(有)小西モータース　様
嘉穂手話の会　様
長円寺仏教婦人会　様
鴨生第一福祉部　様
福岡県立嘉穂総合高等学校　嘉麻市立大隈城山校　様

【古切手】

漆生本村　渡辺キヨ子　様
山野第二　古賀　絹江　様
辻中篭　永水　清子　様
枝坂　山田電気　様
枝坂　オレンジサロン　つくし会　様
下臼井東　匿　名　様
西川　松尾八千代　様

五日町　匿　名　様
下牛隈　匿　名　様
飯塚市　山口　和美　様
誠心園　高齢者介護課　高齢者支援係　様
教育ナビゲーション(株)　様
清浄学園　様
嘉麻市福祉事務所　保護課　庶務係　様
嘉穂手話の会　様

【済テレカ】

五日町　匿　名　様

【アルミ】

古河　塚原　京子　様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。順不同で掲載しています。)

10月1日～12月31日受付分

〈漆生中央〉瀬戸公明（二口）
〈漆生南部〉㈱上瀧組、伊藤トヨミ、宇野孝道、濱田和義、岩田勇治、西田幸子、桑名多恵子、西田松次、西田亥名男、和田義則、中村妙子、長谷川康典、石脇恵、藤井たき子、西岡博子、松宮憲司、中島民江、永嶋タカエ、山崎稀笑、大野順子、束村芳枝、宮崎美智子
〈口春〉橋本武彦、池野三枝子、香月大亮、金丸洋人、福澤克彦、井出鉄男、永富教祐、嶋田克己、崎村清司、伊藤笑香、大場信広、高木茂、皆川申次、渡邉忠士
〈樋渡〉藤春幸子、藤春笑子、花岡スミ子、花岡美代子、藤春ユキヱ、藤春春代、花岡安子、大谷直美、藤春幸輝、藤春俊二、竹中亮一、藤春タミ子、藤春浪江、斉藤佐代子、下田京子、藤春キヨカ、藤春五百子、藤春喜代士、藤春逸子、藤春重彦、藤春浩太郎
〈鴨生第二〉鴨生第二行政区（二十口）、飯田千鶴美、飯田和男、古賀恒也、原岡徳光、渡部民子、村上博志、西一雄
〈緑ヶ丘〉冨永昭信、金川千景、蜂須賀テル子、城崎淳代、黒石チズル、宮本孝子、金国勝美、栗原徳吉、松本政之、野嶋シズヨ、川上春美
〈枝坂〉土屋亜樹、匿名
〈熊ヶ畑第二〉大里九州男、石橋和稔、石橋裕子、上野富美子、平嶋誠一、山田芳博、広瀬美雪、大里久美子、広瀬正明、山田由美
〈昭和〉伊藤美穂
〈中山田上〉赤間秀人
〈中山田下〉柴田孝枝
〈日吉〉木村豊次、森本月夫、松向カツヱ、藤田真吾、久恒清、田中和昭、青木正親、定政一、浅野須恵美、穴井眞子
〈下臼井西〉小川史佳（二口）
〈上牛隈〉小林かよ、久保美代子
〈西馬見〉縄田由紀子
〈市外〉山崎あゆみ、内田広美
〈在宅介護者の集い「こころ」〉中村妙子、國武美千代、松岡美智子、渕上昌子、大塚ひとみ、村上富美子、佐々木登美枝、篠嵜年江

大隈城山校生徒会長の松尾さんから寄付を受け取る坂田会長

ふるさとへの手紙 No.161

東京都在住
髙橋（たかはし） 真美（まみ）さん
旧碓井町出身

心の拠りどころ ～私のふるさと～

私は、旧碓井町に生まれ約25年間を地元で過ごしました。25歳の時に結婚したことをきっかけに、夫の勤務地である関東へ引っ越すことになりました。約6年間、群馬県で過ごし、現在は東京都に住んでいます。関東に住んで早7年となり、生活にも慣れ、今は2人の子宝にも恵まれ、家族4人で楽しく過ごしています。

関東に引っ越してすぐは、知り合いもおらず慣れるまでとても大変でした。また、結婚するまで保育士として働いていたのですが、しばらくして、働いていた保育園が合併して無くなってしまったことや、私が通っていた保育園が建て替わったことを聞き、寂しさを募らせていました。しかし、そんな寂しい時に支えてくれたのは、夫や実家の両親、友人でした。連絡を取り合う中で私の寂しさも和らぎ、楽しく過ごせるようになりました。

東京に住んでからは、長期休暇を利用して、たびたび故郷に帰っています。時には東京から車で18時間かけて帰ることもあります。実家の周囲環境はあまり変わっておらず、風景を見る度に幼少期の記憶が思い起こされ、改めて地元は良いなと感じます。帰郷した折には、両親や友人と近況報告をしたりして、関東での慌ただしい日々の疲れを癒しています。

これからも子どもが成長していくにつれて大変なこともありますが、帰れる“ふるさと”があることや、見守ってくれている人達がいることに感謝しつつ関東での生活を頑張っていきます。

編集後記

おがわ

4回にわたって児童虐待をテーマに掲載してきました。虐待をなくすためにはどうしたらよいのか、私たちにできることは何なのかを、これからも、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

いとう

P6では、子どもと一緒に、料理やお菓子作りを始めた坂口さんの取り組みを取材しました。子どもとの接し方のポイントなどを伺い、成功体験を増やすことが大切なのだと感じました。

うちだ

一人暮らしをしていると病気になった時のことを考え、不安になることがあります。いざという時に慌てないように、日頃から備えておくことが大切だと思いました。

やました

上山田小学校の認知症サポーター養成講座では、生徒のみなさんが興味深げに、積極的に発言をしていました。受講後に凛々しい顔つきでオレンジリングをつける姿がとても印象的でした。

やひろ

成年後見人の業務内容を１人でこなすことに不安を感じる方は多くおられるのではないかと思い、成年後見Q＆Aで「共同後見」について取り上げました。少しでも参考になると嬉しいです。

社協だより クイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で**図書券（千円分）**、**ポストカードセット（4枚組）**をそれぞれ1名の方にプレゼントします。

問題 令和2年4月1日から本会の事務所が移転します。どこに移転するでしょうか？

(1)山田よってこハウス
(2)山田ふれあいハウス
(3)山田にこにこハウス

●応募方法
①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、令和2年4月30日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

●送付先
〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3　嘉麻市社会福祉協議会
E-mail:tiiki@kama.syakyo.com
※4月1日からは住所が〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6にかわります。

●前号のクイズの答え
(1)かまワン相談員
かま福祉ネットワーク委員会では、お住まいの近くの施設で相談ができるよう、各施設に総合相談窓口を設置し、かまワン相談員として、相談をお聞きしています。

●応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。
・災害時に役立つ身の回りのものがよくわかりました。
・若い頃、山田龍太鼓をしていたこともあり、今も続いているのだなと懐かしくなりました。
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。